

「歴史が面白くなる 東大のディープな日本史」 相澤 理著

日向野 徳敬(国語)

東大の入試問題は、入試問題の一般的なカテゴリーをはるかに超越している、と言う。
 83年に出题された問題。「次の文章は、数年前の東京大学入学試験における日本史の問題の一部と、その際、受験生が書いた答案の一例である。当時、日本史を受験した多くの者が、これと同じような答案を提出したが、採点にあたっては低い評点しか与えられなかった。なぜ低い評点しか与えられなかったかを考え、設問に対する新しい解答を5行以内で記せ。」というものだった。本当に大学入試なのかと目を疑う。全く同じ問題が再出题されるのも異例だが、要するにステレオタイプの解答ではだめですよ、というダメダシ付入試問題というのもそうざらにあるものではないだろう。
 もちろん本書、受験参考書ではない。東大の入試問題を一般書に仕立て直したもので、私達門外漢が読んでも、正確に言えば、門外漢として読むからこそ？実に楽しい。歴史が面白くなる。
 他にも、「古代の朝廷の外交の『たてまえ』と『実際』」「藤原道長はなぜ閑白にならなかったか。」等々。すべて著者による模範解答付。ちなみに著者は東進ハイスクール講師。



はら ー書とし、

「罪と罰」 ドストエフスキー著

「デルフィニア戦記」 茅田砂胡著

私が紹介する本は、ドストエフスキーの「罪と罰」という本である。ドストエフスキーといえば、他の作品の「カラマーゾフの兄弟」がドラマ化されたため、名前を聞いたことがある人もいるだろう。
 この本は、貧しい元大学生のラスコーリニコフが独自の犯罪理論を掲げ、金貸しの老婆とその妹を殺害するが、次第に罪の意識が増していき、精神的に追い詰められていく中で家族のために娼婦として生活するソーニャと出会い、その自己犠牲の精神に感動し、最後には更生して自首をするという話である。
 この話は、殺人の正当化や貧困に喘ぐ民衆の惨状などを批判的に描きつつ、事件を調査する予審判事のポルフィーリーとラスコーリニコフの論戦の様な一種の推理小説じみた場面もあり、彼の最高傑作の名に相応しい読み応えのある作品である。

3 - 1 清水勇佑

一男は剣を揮っていた。黒髪は乱れ日に灼けた逞しい長身のあちこちに返り血が飛んでいる。孤立無援の男が今まさに凶刃に倒れようとしたその時、助太刀を申し出たのは十二、三と見える少女であった。二人の孤独な戦士の邂逅が、一国を、そして世界の運命をかえていく――
 これは茅田砂胡作「デルフィニア戦記」というファンタジー長編小説です。この本の魅力はストーリーもさることながら、やはり登場人物です。異世界から落ちてきた元少年の少女リィ。国から追放された国王ウォル。この二人が主人公ですが、他にも国王の幼馴染の山賊や見た目は美少女、でも実は男で暗殺者など、非常に個性的で魅力的な登場人物が多数登場します。特にメインキャラが常識外れの人達ばかりでとてもおもしろいです。全18巻と長いですが、これは絶対に読む価値があります。最初の4巻で一区区切りつくので、騙されたと思って読んでみてください。ハマること間違いなしです！

3 - 1 塚越直誠

「英語ができる人の辞書の使い方」 石原真弓著

「夜行観覧車」 湊かなえ著

僕が紹介する本は、「英語ができる人の辞書の使い方」です。この本には、冊子辞書の効果的な使い方が紹介されています。
 例えば、わかりきった単語をあえて引いてみることです。Trainなどの簡単な単語を辞書を引いて調べることは普段はしないと思います。しかし、辞書を引いてみると新たな発見があることがあります。interestには、名詞で、興味、感心という意味のほかにも名詞で、利益という意味もあります。このように、意味を知っている英単語でも知らない意味を見つけられることがあります。
 あと、辞書に書き込むことです。和英辞書で「電池」という意味を調べた時に the battery is dead. という例文が載っていて、「切れた」という表現は dead が使えるということを知り、英和辞書で battery と引いて、この例文が載っていない時に、この例文を書き込めば、後で和英辞書を引く必要がなくなります。
 他にも、辞書の使い方が紹介されているので読んでみてください。

3 - 2 井口雄貴

父親が被害者で母親が加害者。ある高級住宅外に住むエリート一家で起こったセンセーショナルな事件。遺された子供たちはどのように生きていくのか。これが私が紹介する湊かなえ著、『夜行観覧車』の全容です。
 遠藤家の一人娘である彩花は癩癩持ちで、些細なことでもすぐ親に対して大声で暴れ、近所には筒抜けの状態。高橋家の父は医師、子供たちは進学校に通う優等生。彩花の癩癩は高橋家をはじめ近所でもお馴染みになっている中、ある夜高橋家で母と子の言い争う声が聞こえ、その事件が起こってしまう。この本はそんな事件を、遠藤家の3人、向かいの高橋家の3人の子供たち、近所の小島さと子の計7人の視点で描いています。
 私はこの本を読んで、様々な伏線を読み進め解明していくことによって得られる達成感は大きく感じました。重い内容ではありますが、この本を読むことによって読書の幅は広がると思います。ぜひ一読することをお勧めします。

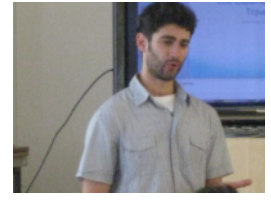
3 - 2 桑川佳輝

H.25 前期図書委員の紹介

今年度前期の図書委員です。よろしくお願いします。

[1-1]柴田黎明、白澤 駿、辻田 翔 [1-2]石川光佑、斉藤雅由、諏訪秀隆 [1-3]江連泰知、中川大輔、町田雄大 [1-4]石原駿佑、内藤雄介、藤原滉平 [1-5]岩田 陸、中野零士、羽根田康平 [1-6]金子俊介、篠崎基希、三浦隆哲 [2-1]岩上琢光、川又優輝 [2-2]糸井拓海、鈴木恒志 [2-3]天谷友洋、大塚健吾 [2-4]小暮守紀、須藤雅登 [2-5]大石 悟、田村元人 [2-6]荒川太志、大橋一斗 [3-1]清水勇佑、塚越直誠 [3-2]井口雄貴、糸川佳輝 [3-3]稲葉盛文、本川哲哉 [3-4]内村俊哉、若林拓弥 [3-5]大芦宏彰、黒田瑛理 [3-6]大関啓史、野口忠輝

H.25 第1回談話会



5月21日(火)中間テストの最終日 12:10 から多目的ホールで今年度第1回(通算第20回)図書館談話会が開かれました。講師はジェyson先生(英語科ALT)でした。談話会は1年生にはまだなじみがないかもしれませんが、本校の先生が1時間ほど自由に話をして下さる時間です。ジェyson先生のこれまでの世界各地への旅行の話とそこから学んだことを英語で語っていただきました。質問もかなり出て充実した1時間でした。次回は2学期の中間テスト最終日を予定しています。講師は未定ですが、楽しみにして下さい。

新着図書一覧 2013/2/26~5/10 受入図書

請求記号	書名	著者	請求記号	書名	著者
007 オ 情報	文系学生がまなぶ情報学	大内東他	468 イ	人間自身がすでにひとつの「生態系」	池田隆
049 シ	笑う科学イグ・ノーベル賞 PHPサイエンス・ワールド新書	志村幸雄	480 ナ	あなたが知らない動物のふしぎ50 サイエンス・アイ新書	中川哲男
100 フ	哲学のヒント 岩波新書	藤田正勝	491 カ	腸のふしぎ からだの中の外界 ブルーボックス	上野川修一
104 ウ	人類哲学序説 岩波新書	梅原猛	493 ケ	原子力災害からいのちを守る科学 岩波ジュニア新書	小谷正博他
113 コ	暇と退屈の倫理学	國分功一郎	494 ア 医学	一途一心、命をつなぐ	天野篤
140 サ 心理	図説心理学入門	齊藤勇	496 ハ 医学	人間は、人を助けるようにできている	服部匡志
140 サ 心理	心理学入門 心理学はこんなに面白い	サウタツヤ	498 オ	ジムに通う人の栄養学 スポーツ栄養学入門 ブルーボックス	岡村浩嗣
159 ヘ 哲学	ハーバードの人生を変える授業	タル・ベン・シャハー	498 ス	栄養学を拓いた巨人たち ブルーボックス	杉晴夫
159 マ 哲学	スタンフォードの自分を変える教室	ケリー・マクゴニガル	498 ミ 医学	白衣のポケットの中 医師のプロフェッショナルリズムを考える	宮崎仁他
223 イ	物語シンガポールの歴史 中公新書	岩崎育夫	507 ト 工学	「工学」のおもしろさを学ぶ	東京電機大学
289 ク	すらすら読めてわかりやすい「新島八重」伝説	黒沢賢一	518 イ	まち再生の術語集 岩波新書	延藤安弘
289 サ	ファインマンさんは超天才 岩波現代文庫	クリストファー・サイクス	520 ア 建築	「建築学」の教科書	安藤忠雄他
289 チ	フランス革命を生きた「テロリスト」 NHKブックス	遅塚忠躬	527 ナ	住宅巡礼	中村好文
289 レ	ニュートンと贗金づくり 天才科学者が追った世紀の大犯罪	トマス・レヴェンソン	527 ナ	住宅巡礼・ふたたび	中村好文
289.1 カ	加藤周一 二十世紀を問う 岩波新書	海老坂武	539 セ	理工系のための原子力の疑問62 サイエンス・アイ新書	関本博
302 カ	新・現代アフリカ入門 人々が変わる大陸 岩波新書	勝保誠	543 ヨ	原発賠償を問う 曖昧な責任、翻弄される避難者	除本理史
302 キ	果てなく美しい日本 講談社学術文庫	ドナルド・キーン	559 カ	狙撃の科学 サイエンス・アイ新書	かのよしのり
302 サ	人を見捨てない国、スウェーデン 岩波ジュニア新書	三瓶恵子	559 ク	戦争と科学者 世界史を変えた25人の発明と生涯	トマス・J・クロウエル
311 サ1	新・帝国主義の時代 左巻(情勢分析篇)	佐藤優	599 ノ 教育	子どもが育つ魔法の言葉 PHP文庫	ドロシー・ロー・ノルト他
311 サ2	新・帝国主義の時代 右巻(日本の針路篇)	佐藤優	645 ニ	しぐさでわかるイヌ語大百科 サイエンス・アイ新書	西川文二
312 ラ 国際	ラールズ地図で見る国際関係 現代の地政学	イヴ・ラコスト	678 ナ	WTO 貿易自由化を超えて 岩波新書	中川淳司
319 ヤ 国際	グローバル社会の国際関係論 有斐閣コンパクト	山田高敬	706 ク	美術館へ行こう 岩波ジュニア新書	草薙奈津子
323 イ	いま、憲法の魂を選びとる 岩波ブックレット	大江健三郎他	726 ト	スラムダンク論語	遠越段
336 ヤ	理工系のための就活の技術 サイエンス・アイ新書	山本昭生	767 ジ	ムーンウォーク マイケル・ジャクソン自伝	マイケル・ジャクソン
345 シ	タックス・ヘイブン 逃げていく税金 岩波新書	志賀櫻	780 キ スポーツ	実習で学ぶ健康・運動・スポーツの科学	九大健康科学センター
361 ア 社会学	考える力が身につく社会学入門	浅野智彦	780 コ	マンガでわかるメンタルトレーニング サイエンス・アイ新書	児玉光雄
361 モ 社会学	社会学がわかる事典 読みこなし使いこなし活用自在	森下伸也	780 ヨ	ライフスキル・フィットネス 岩波ジュニア新書	吉田良治
361 ヤ	ヘタウマ文化論 岩波新書	山藤章二	783 リ	メッシはマラドーナを超えられるか 中公新書	亘崇詞他
369 ア	綾瀬はるか「戦争」を聞く 岩波ジュニア新書	「NEWS23」取材班	801 シ	ことばの力学 岩波新書	白井恭弘
369 イ	文明の渚 岩波ブックレット	池澤夏樹	809 ミ	研究発表のためのスライドデザイン ブルーボックス	宮野公樹
369 サ	3.11を心に刻んで 2013 岩波ブックレット	岩波書店編集部編	816 モ	日本語の書き方 岩波ジュニア新書	草薙奈津子
369 ヒ	被爆アオギリと生きる 語り部・沼田鈴子の伝言	広谷近広	830 ビ	実践 日本人の英語 岩波新書	マーク・ピーターセン
369 モ	震災日録 記憶を記録する 岩波新書	森まゆみ	910 ミ	物語もっと深読み教室 岩波ジュニア新書	宮川健郎
371 サ	いきのびる魔法 いじめられている君へ	西原理恵子	913.6 ア	山本五十六 上・下 新潮文庫	阿川弘之
371 ス 教育	教室内(スクール)カースト 光文社新書	鈴木翔	913.6 ウ	ルームシェア 宝島社文庫	宇木聡史
376 ア1	歴史が面白くなる東大のディープな日本史	相澤理	913.6 オ2	珈琲店クレラーンの事件簿 2 彼女はカフェオレの夢を見る	岡崎琢磨
376 ア2	歴史が面白くなる東大のディープな日本史 2	相澤理	913.6 カ	輝天炎上	海堂尊
402 コ	天才科学者のひらめき36 世界を変えた大発見物語	リチャード・ゴガン	913.6 カ	イノセントブルー 記憶の旅人	神永学
410 サ	算数オリンピックに挑戦 ブルーボックス	算数オリ委員会	913.6 カ	スリジエセンター1991	海堂尊
410 タ	不完全性定理とはなにか ブルーボックス	竹内薫	913.6 カ	ナニワ・モンスター	海堂尊
420 ス	物理がわかる実例計算101選 ブルーボックス	クリフォード・スワルツ	913.6 シ	狭小邸宅	新庄耕
421 タ	高校数学でわかる相対性理論 ブルーボックス	竹内淳	913.6 ツ	黒木為(モト) 日露戦争の勝利に最も貢献した名将	柘植久慶
423 タ	力学の発見 ガリレオ・ケプラー・ニュートン 岩波ジュニア新書	高野義郎	913.6 ナ	100回泣くこと 小学館文庫	中村航
429 サ	ヒッグス粒子の発見 ブルーボックス	イアン・サンプル	913.6 ヒ1	海賊とよばれた男 上・下	百田尚樹
429 ホ	ヒッグス粒子とはなにか サイエンス・アイ新書	ハインツ・ホライス	913.6 ミ	ビブリア古書堂の事件手帖 4 栞子さんと二つの顔	三上延
431 サ	元素111の新知識 ブルーボックス	桜井弘	913.6 ム	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	村上春樹
440 シ	新・天文学事典 ブルーボックス	谷口義明	913.6 1	名も無き世界のエンドロール	行成薫
450 フ	海はどうしてできたのか ブルーボックス	藤岡換太郎	914.6 オ	なつかしい時間 岩波新書	長田弘
460 タ 科学	これだけはおさえたい! 生命科学 身近な話題から学ぶ	武村政春他	916 ヘ	男たちの大和 決定版 上・下 ハルキ文庫	辺見じゅん
463 ヤ	山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた	山中伸弥	983 ハ	ドクトル・ジヴァゴ	ボリス・パステルナーク